

|| 人々の豊かな生涯を支援する医療 ||

古賀病院グループ 広報誌

VOL.7

2016 WINTER

ご自由に
おもち
ください

TAKE FREE

こがベアの教えて先生!

弁膜症を治して、
元気な心臓を取り戻そう!

管理栄養士が教える健康レシピ

からだ想いレシピ

テーマ 簡単に作れるスープジャーレシピ

こが
べあ
と。

あなたとつながる医療の今を発信

特集

新古賀病院の新病棟
「東館」を開設!



特長

2 安心して快適な入院環境

重症患者さんや術後患者さんが入院する3階のICUとHCUでは、患者さんの療養環境を良くし、プライバシーを守るため個室を多く設置しています。病棟フロアは開放的で広々とした造りで、病室内は窓を大きく設けた開放的な雰囲気になっています。また、スタッフがすぐ対応できるようスタッフカウンターを各フロアに3か所設置し、患者さんの側に寄り添います。



病室(個室)
10室ある個室には、洗面台とトイレ、シャワーを設置しています。



スタッフステーション
スタッフカウンターを各フロアに3ヶ所設置し、患者さんから近い距離で看護を行える体制を整えています。また、全室の状況はモニターで把握することができます。

食堂・談話室・待合室ギャラリー

お見舞いに来られたご家族の環境にも配慮しています。

明るくて開放的!



2階は手術を待つご家族の待合室として、プライベートを重視したボックスシートを設置しています。3階はソファを多用してリラックスできる空間を演出。5～7階の病棟フロアは、それぞれ椅子の座面の色を変えることで違う雰囲気を味わっていただけます。



「24時間365日、断らない救急」の
より一層の充実を目指して

新古賀病院は救急の患者さんの受け入れを行って
いる救急指定病院です。その救急機能をさらに整備し
拡充するために、新病棟「東館」を開設しました。

新古賀病院の
新病棟
「東館」を開設しました



手術室
従来の3室から5室へ増やし、緊急の場合にも迅速に対応します。第2手術室は鏡視下手術(内視鏡をお腹や胸に入れ、モニターを見ながら行う手術のこと)を行いやすい照明を設置。第3手術室は脳神経外科、第4手術室は心臓血管外科の専用の手術室となっています。



ICU・HCU
重症患者さんや術後患者さんが入院して、集中的に看護・処置を行うICUを、手術の増加に対応できるよう、これまでの6床から12床に増床予定。また、救急入院や重症患者さんに対応するHCUを、これまでの15床から20床に増床する予定です。

特長

1 救急体制の整備・拡充

救急・時間外外来を本館から東館1階に移しています。救急医療にかかせないCT・MRI・超音波検査などの各種検査室も同フロアに集中し、救急搬入や緊急受診から検査・処置までを迅速につなぎます。2階には手術室と血管造影室を、3階には重症患者さんや術後患者さんの集中的な看護・処置を行うICUとHCUを設置することで、緊急の手術・入院にもスムーズに対応いたします。



救急処置室
時間外来や、救急搬送された患者さんの処置を行います。



救急・時間外診察室
17:00～翌8:30で診察しています。

1F 救急部は2Fフロアマンモグラフィ位置を示しています。

本館		東館	
7F	大浴場	7F	脳神経外科 救急科 (42床)
6F	本館病棟 消化器内科、血液内科 (42床)	6F	東館病棟 消化器外科、呼吸器外科 乳腺外科、婦人科 (42床)
5F	本館病棟 循環器内科、糖尿病・内分泌内科 呼吸器内科 (42床)	5F	循環器内科 心臓血管外科 (42床)
4F	ME室、リハビリテーション室	4F	中央検査室、医局、会議室
3F	化学療法室、サーバ室	3F	ICU (12床)、HCU (20床) 入院透析ベッド (8床)
2F		2F	手術室 (5室)、血管造影室 (3室)
1F	一般外来、生理機能検査 一般撮影室、薬局	1F	救急外来、時間外来、CT撮影室、MRI撮影室 一般撮影室、胃透視撮影室、生理機能検査室
地下1F	放射線検査、CT撮影室 MRI撮影室、ガンマナイフ室		



4 中央検査室

検体検査・細菌検査・病理検査まで、すべての検査を一室で行い、検査内容を充実させ、24時間迅速で効率のよい検査体制を整えます。

7 入院透析

透析を行っている患者さんが安心して入院できるよう、集約して透析を行う透析ベッドを8床設置しています。

5 連絡通路

本館と東館を渡り廊下で繋ぎ、両館の運営をスムーズに行います。



新古賀病院・東館は、これまで本館にあった救急の機能を集約した施設で、本館にあった外科系の病棟も東館に移しました。本館ではこれまで通り、1階と地下1階で外来診療と各種検査を行っています。2階から上のフロアは内科系の入院病棟として稼働しつつ、病室やリハビリ室などの施設の改装中です。古賀病院グループは、今まで以上に地域の皆さまの豊かな生涯を支援する医療・介護を推進していきます。

特長 3 高精度・迅速な検査に対応する医療機器

緊急検査に高精度かつ迅速に対応するため、新しい医療機器を導入しています。



A X線量の大幅低減を可能にした最新鋭320列CT

特長1 救急処置室に隣接
救急処置中にCT検査が必要になった場合、すぐに撮影できます。

特長2 X線被ばく量の大幅低減
これまでの64列CTと比べて、通常の検査で30~50%、心臓(冠動脈)検査では最大80%の低減が期待できます。

特長3 検査の迅速化
心臓の撮影時間は従来装置の1/3ほど短縮され約10分で撮影ができ、検査の迅速化を実現しています。

B 最新鋭のフルデジタルMRI(1.5テスラ)と専用のライティングソリューションを導入

特長1 より一層精密な診断が可能に
画像を受診する信号がフルデジタル化したことで、解像度が格段に向上し、より精密な診断が可能になります。

特長2 開口部が拡大
開口部が広がったため、狭いところが苦手な方や、体格の大きな方への適用が広がります。

特長3 専用のライティングソリューションを導入
映像や音楽を鑑賞しながら検査を受けることができるため、狭い装置本体の中でもリラックスした環境で過ごせます。

C 血管造影検査で使用するバイブレーションのアンギオ装置を新しく導入

特長 造影剤の注入回数・撮影回数が減少、手技時間の短縮が可能に
同時に異なる角度から撮影が可能なバイブレーションのアンギオ装置を導入したことで、造影剤の注入回数・撮影回数の減少、手技時間の短縮を可能にし、患者さんの負担軽減も期待できます。

D 5台の超音波装置で効率のいい検査を実現

特長1 必要性の高いフロアに超音波診断装置を設置
1階の生理機能室に1台、3階のICU・HCUのフロアに1台設置。5~7階の入院患者さん(主にベッド移動の方)が検査の度に1階まで下りなくてもいいように、5階に2台設置しています。

特長2 緊急の場合に最適なバッテリー搭載型のポータブルタイプ
電源を入れてからの立ち上がりが早く、緊急の場合に適していることから、1階の救急外来に設置しています。

こがベアのおしえて! 先生

〈第7回・弁膜症〉

弁膜症を治して、元氣な心臓を取り戻そう!

前よりも歩くペースが遅くなった。階段を昇ると息切れをするようになった...など、このような症状の方は、心臓の弁の調子に問題があるのかもしれない。高齢化に伴い、患者さんが増えつつある弁膜症の中でも今回は、僧帽弁閉鎖不全症と大動脈弁狭窄症についてお話を伺いました。



お話を聞いた先生

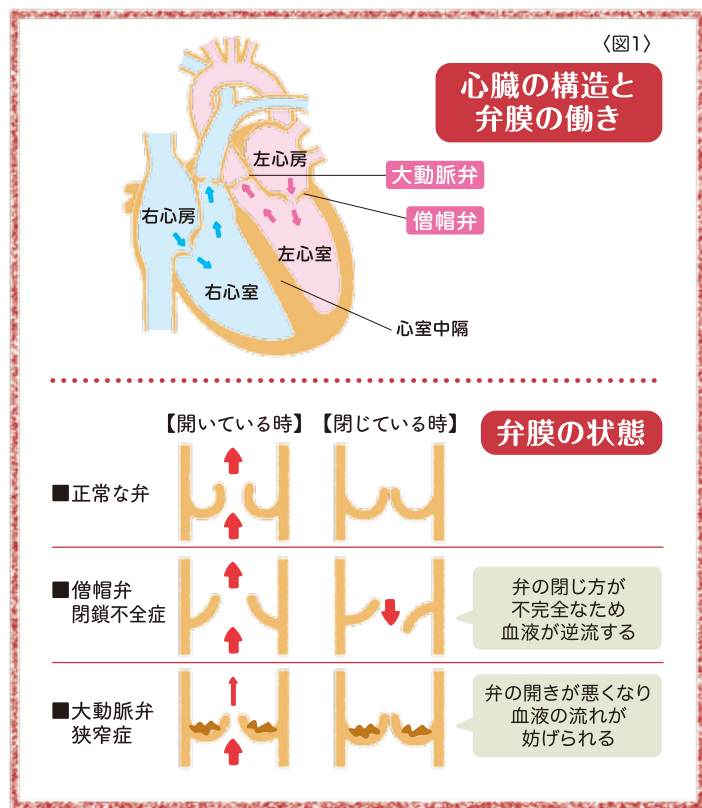
新古賀病院 心臓血管外科 部長 吉戒 勝 (よしかい まさる)

どんな病気ですか?

心臓は血液を送るポンプの働きがあり、4つの部屋から成り立っています(図1参照)。全身から戻ってきた血液は右心房に受け入れられ、右心室から肺へ。肺で酸素を補給した血液は左心房に入り、左心室から全身へと送り出されます。そして、それぞれの部屋には血液の流れを一定の方向に保つための弁があり、これらの弁の閉じ方が緩くなったり(閉鎖不全症)、硬化して開きづらくなったり(狭窄症)することで、血液の流れが悪くなる状態を弁膜症といいます。

弁膜症の中でも近年増えているのが「僧帽弁閉鎖不全症」と「大動脈弁狭窄症」です。「僧帽弁」は左心房と左心室の間にあり、この弁の開閉が緩くなり血液が逆流して起こるのが「僧帽弁閉鎖不全症」です。僧帽弁が閉じないために左心室や左心房に血液が溜まり、心臓の機能が低下します。また高齢者に多く見られる「大動脈弁狭窄症」では、左心室から全身に血液を送る「大動脈弁」がカルシウムが沈着して石のように固くなることで開きづらくなり、左心室に余分な圧力がかかることで心臓に負担が生じます。

生かして弁を修復し、人工弁輪を用いて弁の周囲の形を整え機能を回復させる僧帽弁形成の手術が主流となってきました。一方、「大動脈弁狭窄症」では、弁を取り除いて人工弁に取り換える手術が多くみられます。人工弁には、機械弁と、生体弁(牛や豚の心臓の一部を使用した弁のこと)の2つがあり、それぞれの弁の耐久性や、術後の薬での管理の有無、患者さんの年齢や生活環境から総合的に判断し、弁を選んで手術をします。



弁膜症になると、動悸や息切れ、胸が苦しい、呼吸困難などの症状が現れます。いつもの道や階段がきつい、息切れがする場合は、年齢のせいと自己判断せず、早めに専門医を受診してください。

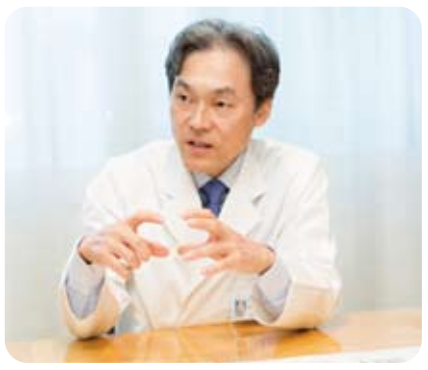
どんな治療をしますか?

まずは、薬を服用しながら心臓の状態を診断し、手術が適切かどうかを判断します。「僧帽弁閉鎖不全症」の治療では、自己の弁を

病院での取り組みを教えてください。

入院して体を動かさない状態が続くと、筋肉が衰え体力が落ちます。心臓の病気の場合、身体機能を回復するために早くからリハビリを行うことが鍵となります。

新古賀病院では、心臓の内科外科を合わせた医師やスタッフで患者さんに合った治療方法を



決め、手術後からすぐに心臓専門のスタッフによるリハビリを始めます。また、古賀病院グループでは新古賀病院と古賀病院21とで連携し、心臓リハビリテーションに取り組んでいます。高齢者の独り暮らしですぐの退院が難しい方や、体力が落ちていられる方が安心して日常生活を送れるように、回復期のリハビリに力を入れています。

弁膜症は、はじめは弁という一部分の病気ですが、進行すると心臓全体が弱ってしまう怖い病気です。またゆっくりと進行していくので、体がそれに慣れて無理をしなくなり、自覚症状がないこと

もあります。今まで大丈夫だった早歩きや階段の上り下りで、息切れするようになった、胸が苦しいけれど原因がわからない、聴診で心雑音があると診断された...などの症状があれば、早めに専門医へ。弁膜症は自然に治る病気ではないので、心臓に障害が出るまに治療されることをおすすめします。

かんたん Check

弁膜症

- 運動時に呼吸が苦しくなる
- 運動時に息切れがする
- 体がだるく、疲れやすい
- 動悸がする
- 不整脈がある
- 呼吸困難になったことがある
- 心雑音がすると言われた
- 夜寝ていると息が苦しくなる

上記に複数あてはまるあなたは要注意!

「動悸・息切れがする」「心雑音がすると言われた」などの症状が気になる方は **すぐ病院へ**

■お問い合わせ
新古賀病院 心臓血管外科 ☎0942-38-2516
■回復期心臓リハビリテーションについてのお問い合わせ
古賀病院21 リハビリテーション室
☎0942-38-2703

心臓リハビリテーションは一定の条件を満たしている方が対象です。また、心臓リハビリテーションをお受けになる場合は、医師の診察が必要となります。

スタッフインタビュー

『わかくさ』で働く9名のスタッフに、訪問看護の魅力ややりがいなどをどんなとこに感じているのかインタビューしてきました!

後藤 めぐみさん

自分のしていることが全て自分に跳ね返ってくる大変さもありますが、“自然治癒力を上げていくための看護”を実践できるところに魅力とやりがいを感じています。

高倉 小百合さん

利用者さんとそのご家族との信頼関係を築くこと、どのように支援していくのかなど難しさを感じることもしばしば。でも得るものがとても大きく、自分の糧として次へ生かしています。

久富 尚子さん

限られた時間の中、1人で支援を行わなければならないという緊張感があります。でも、「来てもらって良かった」と言って喜んでもらえると、とてもやりがいを感じます。

那住 智恵さん

訪問看護は看護の原点だと思っています。その人(=利用者)のことを理解し、どのように援助するか、周りがどのように関わっていくべきかなど、日々勉強しながら働いています。

池田 敦子さん

今春開校予定の古賀国際看護学院で教師として勤務するに当たり、実務経験のために『わかくさ』でお世話になっています。現場で利用者さんと関わりと責任も増えますが、そのやりがいもあります。この経験を教壇に立つときにも役立てていきたいです。

中村 ゆみこさん

利用者さんの床ずれの改善・ADL(日常生活動作)の改善・肌を清潔にした後の爽快感を訴えられたとき・利用者さんや家族との信頼関係ができたときなど、目標が達成したときにやりがいを感じます。

新メンバーのご紹介

山口 裕子さん

1人前になった際、1人で判断しないといけない不安もありますが、まずは仕事に慣れていきたいと思っています。そうして余裕ができたとき、今後の目標も持ちたいです。

坂井 ゆかりさん

在宅で安心して過ごせるお手伝いができるように努めています。何でも相談しやすく、頼りがいのある存在になりたいです。

山口 順子さん

利用者さんをご家族を支えていくため、訪問看護の知識を高めてスキルアップしていきたいです。

今回ご紹介した『訪問看護ステーションわかくさ』は、病気や障害を持った方がご自宅で治療を行うために看護師などが訪問し、看護ケアを提供して療養生活を支援する看護サービスです。ご登場いただいた宮崎さん、林川さんのように病状の観察をはじめ、認知症のケア、在宅療養のお世話(入浴介助や食事・排泄などの介助・指導)、ターミナルケア(がん末期や終末期をご自宅で過ごせるように支援)など、多岐に渡って支援を行っています。『古賀病院グループ』では、以上のような方を対象にご相談を受け付けております。気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ お申込み
古賀病院グループ 訪問看護ステーションわかくさ
TEL.0942-35-4301 (月~土曜 8:30~17:00)

訪問看護ステーション「わかくさ」1日の流れ

8:25 朝礼
8:30 申し送り①・訪問準備



＜申し送り①＞
院内の報告や伝達事項をスタッフに伝え、新しい利用者さんがいればケアの方向性などを報告。また、クレームをいただいたこともきちんと共有して、二度と同じ間違いが起こらないように注意します。



＜訪問準備＞
訪問記録用紙の準備、本日のスケジュールの確認を行います。持ち物は血圧計・酸素測定器・体温計などで、出発前にこれらがきちんと動かないかチェックも怠りません。ほか、手指消毒液・アルコール綿・聴診器などを持っていきます。

8:50 訪問出発
9:00~10:30 1件目訪問
11:00~12:00 2件目訪問 **宮崎さん訪問**
昼休憩
13:00~14:00 3件目訪問
14:30~15:00 4件目訪問 **林川さん訪問**
15:30~16:00 5件目訪問
16:20~17:00 事務所帰社
書類整理
申し送り
退社



＜事務所帰社後＞
訪問記録用紙に追記事項や記入もれがないかチェックし、個人ファイルに収納します。また、どこに訪問したかといった実績をパソコンに入力。場合によっては、利用者さんの様子を医師に報告したりもします。

訪問看護とは?

宮ノ陣にある『訪問看護ステーションわかくさ』(以下:わかくさ)。現在、9名のスタッフが在籍しており、約65名の利用者さんに対して1人が1日平均4名を訪問して支援活動を行っています。

ところで、読者の皆さんは訪問看護と聞いて、どんなイメージをお持ちでしょうか?

「訪問ってことは、看護師さんが家に来るの?」

「重症な人しか診てもらえないんじゃない?」

「寝たきりの人のケアを行うの?」

もちろんこれらも正解ですが、それが全てではありません。では、一体どんなことを行っているのでしょうか。実際に利用していただいている方のお話を交えて、ご紹介していきたいと思います。

今年の夏から『わかくさ』をご利用中の宮崎さん。支援内容は乳がんの手当ての指導です。「5年ほど前に異変に気付きました。でも怖くて病院に行けなかったんです。がんは死んでイメージが強く...」と、当時のことを話してくださいました。「今年の7月に新古賀病院を受診するまでの5年間、放っておいたがんはみるみる大きくなって、よけい怖かったです。それでも、病院に行こうか行くまいか悩んでいました。そして、家族に説得されて病院へ。乳がんは診断されました。手術を行う前に、まずは抗がん剤でがんを小さくする必要がありますので、がんが小さくなるまでは自宅で大きく腫れた乳房の手当てをするため、訪問看護を利用することに。」厳しくも優しく教えてもらいましたとお話いただいた通り、約15cm四方のガーゼに薬を塗るその手つきはスムーズです。来年初春に手術を予定しているそうで、「手術が成功し、がんが綺麗に切除できたならまた仕事ができるんです!年齢的にも無理なんですけどね(笑)若い頃からずっと仕事をしていたので、家にいるのが落ち着かなくて...」と、未来への目標を話す宮崎さんの目はキラキラと輝いていました。



林川 道子さん

「元気いっぱい林川ご夫妻。急性糖尿病を患っておられる奥さまとご家族を支援するために『わかくさ』を週3日、ご利用いただいています。「今年の夏に脱水になって新古賀病院へ受診したとき、不安定だった血糖の安定を図る(血糖コントロール)ために入院しました。退院してからも自宅で血糖コントロールが必要となるため、『わかくさ』を紹介してもらい、家に来てもらうようになりました。訪問看護スタッフが支援する内容は血糖のチェックや検温、心音、インスリン注射の手の指導、インスリン注射の量のチェックなどを行うとともに、「夜眠れましたか?」「気分はどうですか?」などお話を伺って奥さまの状態を観察したり、食事指導も行います。」(『わかくさ』のスタッフは)「娘みたいな感じで頼りがいがあり、気持ちの面でも支えてもらっています」と奥さま。ご主人は「家内のために来てもらっているのに、私まで診てもらっているような感じです。みんな良い人ばかりで、いつも心に安らぎを与えてくれます。安心感が強いんですよ」とお話をいただきました。洋裁や料理が得意な奥さまと、おしゃべりが好きなご主人。お互いがお互いを支えあっている理想の夫婦の形がここにありました。



番外編 現場レポート



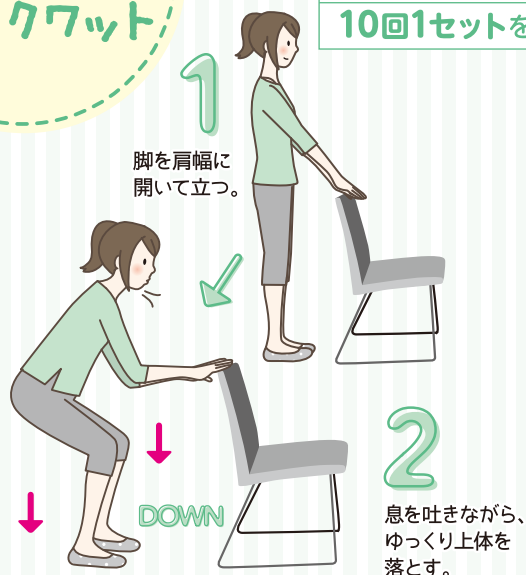
宮崎 慶子さん



冷え症のある方におススメのエクササイズ

気温が低く寒い冬、この時期は冷え性に悩む人が多いのではないのでしょうか？そこで今回は、そんな冷え性に悩まされている方におススメの、エクササイズをご紹介します。血の巡りを良くして全身に血液が回るように、ぜひチャレンジしてみてください！これであなたも今年の冬は冷え性知らず・・・かも！

スクワット



筋カトレーニング

10回1セットを目標に行いましょう。

カーフレイズ (かかと上げ)



注意点

※ストレッチなどのウォーミングアップをしてから行っていきましょう！
※痛みのある場合は医師に相談しましょう！

※血圧が高めの方は血圧を測定してから行いましょう！
※決して無理をはいけません！

新古賀クリニック 7階 メディカルフィットネスKOGA

営業時間/月～水・金 9:00～21:00
土・祝日 9:00～17:00
TEL / 0942-35-3846(木・日曜、年末年始、GWは休み)
※運動に適した服装、室内シューズをご用意ください。

新古賀クリニック7階にある【メディカルフィットネスKOGA】は、地域の皆さんの健康維持や生活習慣病予防・改善対策、疾病治療後の体力維持・増進を主な目的とした施設です。運動が苦手だけれども健診や診察で運動が必要と指導を受けている方ははじめ、興味のある方は気軽にお越しください。

広報誌「こがねと。」をご持参の方を対象に
無料体験実施中です!

ミニレディース通信



今年も久留米まち旅博覧会に 企画参加しました!

2015年の“地域づくり表彰”で国土交通大臣賞を受賞した久留米まち旅博覧会に、『古賀病院グループ』は毎年、企画参加しています。今年は10月17日(土)、乳がん検診をテーマに女性限定で募集し、『新古賀クリニック 健康管理センター』を会場に女性専用フロアやマンモグラフィ装置の見学、乳腺外科医による講義、アロマのワークショップなど、盛りだくさんの内容でお送りしました。参加者からは「(乳がん検診を受ける)いいきっかけになった」「乳がん検診への不安が和らいだ」と嬉しいお言葉をいただき、乳がんについての

理解が深まったこと、当クリニックとの距離が近づいたと感じていただけたことが大きな成果となりました。また来年も皆さまに会えることを楽しみにしています。詳しい内容は当グループホームページ内の“こがねとぶるぐ”をご覧ください。



からだ'想'いレシピ

寒い季節に、温かいお弁当を持っていきませんか？今回は簡単に作れるスープジャーレシピの紹介です。

今回のスープジャーは350mlのものを目安に1人分としています。4～5時間後が食べごろです。

Recipe 01 小松菜と豆乳で鉄分補給！ お手軽豆乳スープ



●材料(1人分)
小松菜……………2株(60g)
玉ねぎ……………1/5個(40g)
ベーコン……………1枚
豆乳(無調整)……………180ml
コンソメの素……………小さじ1/2
塩・こしょう……………適宜
1人分エネルギー:190kcal
たんぱく質:11g 塩分:約1.3g

作り方

1. 小松菜はざく切り、玉ねぎは薄切り、ベーコンは1cm幅に切る。
2. スープジャーに生のままの小松菜、玉ねぎ、熱湯を入れて予熱しておく。
3. 鍋に豆乳、ベーコン、コンソメの素を入れて温め、塩・こしょうで味を調える。
(注意!)沸騰させすぎないようにしましょう。
4. スープジャーのお湯を捨てて、3を加えて蓋をする。

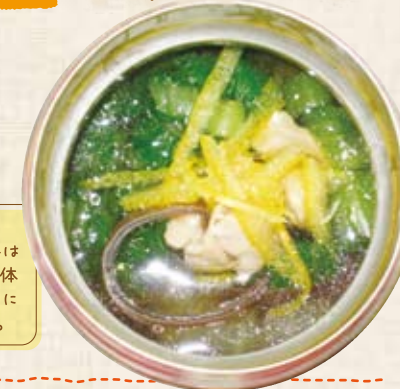
小松菜にはほうれん草の1.4倍の鉄分が含まれています。今回は豆乳と合わせて3.9gの鉄分が摂れます(鉄分推奨量:7～10.5g/日、性別・年齢による違いあり)。また、豆乳は良質のたんぱく質であり、鉄分が多く含まれるほか、美容効果・血液サラサラ効果・オリゴ糖による便秘予防効果などがあります。

作り方

1. スープジャーは熱湯を入れて予熱しておく。
2. 鶏ももは一口大に切り、酒大さじ1/2を振る。青梗菜は葉と茎に分けてざく切りにし、玉ねぎは薄切り、きくらげは戻してざく切り、生姜は千切りにする。
3. 鍋にお湯180mlと生姜を入れて、きくらげ、青梗菜の茎、玉ねぎ、鶏肉、Aを入れてひと煮立ちしたら、青梗菜の葉を加えて、塩・こしょうで味を調える。
4. スープジャーのお湯を捨てて、3を入れる。お好みで千切りのゆずを入れる。

生姜は使い方によって効果が変わります！
熱を加えた生姜や乾燥生姜は身体の中を温めますが、生の生姜は身体の表面を温めるため、体内を冷やしてしまいます。冬場に身体を温めたいときは熱を加えた生姜を、風邪で体温を下げたいときにはすりおろした生の生姜をぬるめのお湯で摂取するといでしょう。

Recipe 02 生姜で体ぽかぽか 中華風スープ



Recipe 03 美肌を目指そう トマトリゾット



●材料(1人分)
米……………大さじ2
玉ねぎ……………1/6個(30g)
しめじ……………1/6個(15g)
シーチキン……………25g
ブロッコリー……………1房(20g)
トマトジュース(無塩)……………160ml
水……………40ml
コンソメ……………小さじ1
粉チーズ……………小さじ2/3
こしょう……………適宜
オリーブオイル……………小さじ1/2
1人分エネルギー:220kcal
たんぱく質:9.3g 塩分:2.5g

作り方

1. スープジャーにブロッコリー、熱湯を入れて予熱しておく。
2. 玉ねぎはみじん切りに、しめじは石附をとり食べやすい長さ切りに。米は洗う。
3. オリーブオイルで玉ねぎ、しめじ、米を炒めて、トマトジュース、水、コンソメを入れてひと煮立ちさせる。
4. 火を止めたならシーチキン、粉チーズ、こしょうを入れて混ぜる。
5. スープジャーのお湯を捨ててブロッコリーはいったん取り出し、4を入れ、上にブロッコリーを添えて出来上がり。

トマトには抗酸化作用のあるリコピンが多く含まれます。リコピンはオリーブオイルとの相性も良く、生で食べるよりも炒めたり、トマトジュースで摂取した方が吸収は良いと言われています。

スープジャーは朝の忙しい時間でも5～10分で簡単に作ることができます。寒い季節は具沢山のスープジャーにおにぎりやパン、サラダを追加するだけで栄養バランスも整いやすく、身体も暖まり一石二鳥!!
使う前には、熱湯を入れて予熱することを忘れず！。使い方は実際に使う商品の取扱説明書をご確認くださいね。 担当者 古賀 理恵子

アルバム ~Album Cafe Koga~ カフェこが

このページでは、毎回1枚の写真をご紹介します、この写真を撮るまでにはどんなストーリーがあったのか、1枚の写真に込められた想いを皆さんにお伝えしていきます。



Vol.1 「小さな結婚式」

今回ご紹介する写真は、ウエディングドレス姿に身を包む女性と、そんな娘さんと嬉しそうに並んでおられるお父様。この写真に込められた想いとは何なのか、そっと覗いていきましょう。

「緩和ケア病棟とは？」

緩和ケア病棟とは、がん病変に対する治療が有効でなくなった患者さんで、痛み・その他の不快な症状の緩和を希望される方を対象としています。すなわち、治癒(cure)からケア(care)へ治療の重点を移した患者さんの症状を和らげ、残された時間をご家族とともに有意義に過ごしていただくための支援を行う病棟です。



「お父さんと一緒に結婚式の写真を撮りたい。」
そんな想いのもと、2015年7月15日、「古賀病院21 緩和ケア病棟 実りの樹」(以下・実りの樹)で小さな、けれども盛大な結婚式が行われました。新婦は瀬片真純さん。『実りの樹』に入院中の川原邦男さんの娘さんです。
2014年冬、川原さんに肺がんが見つかりました。真純さんは肺がんだと分かったときは、本当にビックリしました」と話してください

いました。すぐに「古賀病院21」に入院し、川原さんの抗がん剤治療が行われました。しかし体力の低下が著しく、抗がん剤による治療は中止。2015年6月、『実りの樹』の存在を知った川原さんは、離婚していき妻がいないことや、娘(真純さん)が仕事を休んでいて家にいないことなどを踏まえた上で、これからの余生を『実りの樹』で過ごす道を選びました。このころ、川原さんの調子はあまり芳しくなく、食事はほとんど食べられず、ずっと寝たままの日

が続いていました。真純さんは「もしかししたら、危ないのかもかもしれない」と思ったそうです。「『実りの樹』に入院したとき、すでに結婚式をすることが決まっていたので看護師さんには伝えていました。隣の結婚式場で挙げようかと思っていましたが、看護師さんが「ここでもできますよ」と言っていたので…。結婚式の準備をパパママと進めました。」父と一緒に結婚式の写真を撮りたいという真純さんの願いを叶えるため、そこから『実りの樹』のスタッフによる結婚式の準備が始まりました。当日は真純さんご夫妻を祝福するかのようには空は晴れ渡り、手作りの結婚式は大成功。「とても綺麗で見直した。真っ白なドレスに身を包んだ真純さんを見て、川原さんは照れたようにそ

う言いました。

願いが叶った真純さんのくすぐったそうな微笑みと、嬉しいけど寂しいような、成長した娘を慈しむ川原さんの笑顔とが織りなす、優しい雰囲気にも包まれた一枚の写真。川原さんの病室には、可愛くデコレーションされたこの写真が飾られています。

―石田医院

石田史郎先生

開業当初、循環器科と消化器科を診療科目として掲げていました。しかし、鳥栖はお子さんが多いので「子どもさんの診療もできなければ」と、小児科を診療科目に追加しました。このように必要性に応じて、患者さんが増加し開業当初は少なかった循環器科を受診する患者さんも次第に増えていきました。

循環器科は心臓病で多い動脈硬化の最大の原因は、脂質異常症(高脂血症)や糖尿病です。糖尿病について専門的に勉強し始めたある日、東京大学医学部・門脇先生が執筆された分子糖尿病医学についての本に出会いました。この本を読んだ、今までの経験医学(経験して知



石田医院

【住所】鳥栖市古賀町366-1
【TEL】0942-82-2722

【診療科】内科、胃腸科、循環器科、小児科
【診察時間】(月火水金)9:00~12:30
15:00~18:00
(木土)9:00~12:30
木・土曜の午後、日祝は休診

あなたのそばに かかりつけ医を Dear My Doctor 第7回

―田中内科医院
田中泰之先生
初代院長は昭和34年、北野町立診療所の院長を担い、昭和48年よりその機能を継いで現在の場所で開催しました。平成15年から2代目として院長を引き継ぎました。
外来だけではなく、往診やご自宅のお看取りも長年やっていますが、高齢化社会の今、これからお看取りが増加すると予測されますので、それを見据えて「機能強化型在宅療養診療所」に登録しています(※)。北野町にある『田中まさはるクリニック』『神代病院』『蒲池医院』『石田医院』の各医院それぞれがお看取りをしていらしたの



田中内科医院

【住所】久留米市北野町今山639-5
【TEL】0942-78-4156

【診療科】内科、呼吸器科、循環器科
【診察時間】(月~金)9:00~12:30
14:00~17:45
(往診15:00~16:30)
(土)9:00~12:30

で、一緒に協力し合おうと声を掛けました。北野町にある医療施設の皆で在宅支援に取り組んだ方が、北野町のためになると考えたからです。こうしたことで、より手厚く在宅医療に取り組んでいくようになりました。

地域の診療をする中で、古賀病院グループには精密検査などに対応していただいていたので、対応していただく力を入れて診療所にこれからの力を貸していただき、お互いに連携を取りながら正確な診断・治療を提供していきます。

※機能強化型在宅療養診療所：
①24時間365日対応可能なこと
②在宅医療の実績があること
③3つ以上の診療所が協力する、あるいは1つの施設に3人以上の常勤医師が在籍していること
④条件を満たした診療所のこと

11月7日(土)に第14回市民公開セミナーを開催 認知症をテーマに4演題を講演



第14回目となる今回は、『もしも認知症になったら』というテーマで開催し、200名の定員を超える約240名の方にお越しいただきました。当日は[こがケアアベニュー]の事務長代行(当時)・末次輝さん、[訪問看護ステーションわかくさ]の看護師・後藤めぐみさん、[こがケアプラン野伏間]のケアマネージャー・沖泉さん、[古賀病院21]脳神経内科部長・堀智彦先生に、『認知症はどういう病気なのか』『物忘れと認知症の違い』『認知症になった人の気持ちとは』『アルツハイマー型認知症の治療について』『認知症の予防』など、幅広い内容で講演いただきました。

休憩時間や講演終了後には介護相談窓口を設け、気軽に相談できる体制を整えました。参加者からは「ためになる大変有意義な講演でした」「古賀病院グループの素晴らしい活動に感銘した」など、ありがたいお言葉をいただきました。

今後の市民公開セミナーは、医療についてだけでなく、介護もテーマに掲げて開催していきたいと思っています。次回開催もお楽しみに。講演の詳細内容はブログをご覧ください。

2016年4月開校予定の古賀国際看護学院(仮称) 韓国の建陽大学と国際交流協定を結ぶ



2016年4月開校予定の古賀国際看護学院(仮称)は10月23日、韓国の建陽大学校と国際交流協定を結びました。古賀国際看護学院(仮称)は「看護もグローバルな視点を持つ必要があり、国際的な視野なくしては成り立たない」との考えから、そして薬師寺道明学院長が久留米大学在職中に建陽大学校と学術交流協定を結ばれた経緯や、現在も建陽大学校の学生に講義を行っている関係から、本協定締結に至りました。今回の訪問で建陽大学校の金燾洙(Hi-Soo Kim)総長は、本学院

の準備の進み具合や学校の概要の説明を受けたあと、新古賀クリニックの透析室と健康管理センターの女性フロアの見学もしていただきました。本学院開校後は、夏休みなどの長期休暇を利用して建陽大学校へ研修を企画したり、お互いに講義を行ったりと必要な知識や情報を積極的に交換していく予定です。

全日本ろう社会人軟式野球選手権大会が久留米で開催 救護班として新古賀病院の看護師2名が参加



10月10日(土)・11日(日)に全日本ろう社会人軟式野球連盟主催で『第40回記念全日本ろう社会人軟式野球選手権大会』が、久留米野球場などで開催されました。「聾(ろう)」とは、日常生活に重大な支障をきたすほど高度の難聴のことで、今回の大会は聴覚障害者の方の大会となります。この大会から新古賀病院へ救護班の協力要請があり、ICUの看護師・岩本雅俊さんと、手術室の看護師で手話歴6年の平山聡子さんが協力しました。

当日、選手の皆さんは優勝を目指して奮闘し、大きな怪我などなく無事に大会は幕を閉じました。

参加した岩本さんは「コミュニケーションが難しかっ

たです。事前にパワーポイントで痛む場所はどこか指で示してもらえ、スライドを作ったりと、スムーズに対応できるように心がけました」と、コミュニケーションの大切さを教えてくれました。

一方、救護班として参加するのが初めてという平山さんは「医療についての専門的知識を持った人があるだけで選手の安心感が違ってくると思います。ですので、とても重要な役割でした。また、実践で手話を使って会話ができて良かったです。貴重な経験でした」と振り返っていました。

新古賀クリニックに形成外科を開設 担当医は形成外科専門医の石原康裕先生



新古賀クリニックでは、石原康裕先生による形成外科の診療を開始しています。石原先生は「形成外科は患者さんがご自身で傷を見ることができ、ごまかしのきかない治療になります。形成外科の技術はもてるんですが、「自分の家族に施すような治療を」と思って日々、診療・治療にあたっています」と、お話し下さいました。

診療の対象となる疾患は、縫合部位が開いた・傷痕が目立つ・痛みやひきつれるなどの創トラブル、顔

面骨折など一般形成外科の範囲は対応可能です。

「形成外科を受診してよいのか、悩むこともあるかもしれませんが、およそ体の表面の困った状態であれば何でも範囲と考えると大丈夫です。お気軽にご相談下さい」。

なお、石原先生は『新古賀クリニック』3階にある『糖尿病センターの創傷フットケア外来(足外来)』でも診察にあたっています。

【ご予約・お問い合わせ】

新古賀クリニック

形成外科・糖尿病センター創傷フットケア外来(足外来)

TEL.0942-35-2485

(創傷フットケア外来(足外来)のみ予約制)

診療時間	月	火	水	木	金
午前 8:30~12:30	●		▲		●
午後 13:30~17:00			▲		

●形成外科 ▲創傷フットケア外来(足外来)

第12回フットケア学会久留米セミナーを開催 石橋看護師長が大会会長を務めました



10月24日、石橋文化センターで第12回日本フットケア学会久留米セミナーが、25日には学会開催記念として市民公開講座を開催しました。今回のフットケア学会の大会会長を務めるのは新古賀クリニック・糖尿病センターの看護師長・石橋理津子さん。看護師が会長を務めるのは初めてとのことで、「現場で頑張っている足病変に携わる看護師の代表として頑張りたい」との意気込み通り、24日の学会には約650名の方が、25日の市民公開講座と体験コーナー合わせて、約1000名の方がお越しくださいました。

24日の第12回日本フットケア学会では、古賀病院グループからは特別講演として古賀病院21の平松義博院長と、新古賀病院リハビリテーション課の太田頌子さんが講演を行いました。また、新古賀病院のアンギオ室から中継で、糖尿病により脚の血流が悪くなった患者さんの血行再建の様子をお届けしました。ライブオペレーターとして、新古賀病院副院長・心臓血管センター長の川崎友裕先生と、循環器内科の新谷嘉章先生が参加しました。

25日の市民公開講座では「足から繋ぐ健康」をテーマにした講演や、プロモデルと久留米市民によるファッションショーが会場を沸かせました。また、ホール外では5つの体験コーナーが設けられたり、アサヒコーポレーション、プリチストンスポーツアリーナのご協力のもと参加者体験型イベントもあつたりと盛りだくさんの内容でした。

「久留米市には久留米大学病院・聖マリア病院・新古賀病院と医療機関が集積した医療の街であり、プリチストンやアサヒコーポレーションといった大企業があるのもこの土地ならではの。今回の開催地が久留米でなければ、ここまでではできませんでした」と、大会会長の石橋さんは話してくれました。

～仕事の時間とプライベートの時間～

This Month Interview

総務部
介護担当

末次 輝さん

ON
おん



OFF
おふ

今回は、onの時間（仕事）もoffの時間（プライベート）も両方を充実させるために、どちらも誠心誠意努める末次輝さんに登場していただきました。

末次輝さんは、『古賀病院グループ』における介護のプロフェッショナル。以前は介護関係の職場に勤務し、そこで介護についての知識・経験を積んだそうです。その後、当グループに転職。宮ノ陣にある老人ホームの立ち上げから運営まで担当しました。現在は介護サービス全般の企画・運営を担っています。「介護の仕事は人と関わり、話せるところがおもしろいです。久留米市役所に勤めていたときに介護の勉強をしていたのが、今、こうやって活かせるのが嬉しいし、やりがいがあります。なかなか教科書通りにはいきませんが（笑）」。



ON
おん



OFF
おふ

offの末次さんは、居合道6段、剣道5段の腕を持つ武道の世界に生きる男性です。ご実家は84年続く居合道・剣道の道場で、東京にいた末次さんが故郷に戻り居合道と剣道の道を突き進むことになったのは10年ほど前のこと。それから鍛練を重ね、

2015年10月17日に開催された第50回全日本居合道大会では、六段の部で優勝するほどの腕前に。「社会人になってからグッと居合道がおもしろくなりました。頭をクリアにさせて集中できる時間が好きですね。また、先人たちの教えが現代でも通じるところがあり、精神面でも支えになる部分が多々あります」。

読者アンケート

皆様のご意見・ご感想を今後の広報誌の参考にさせていただきますので、アンケートにご協力下さい。

【応募方法】下記にすべてお答えのうえ、郵便はがき、FAX、メールでご応募ください。

- ①おもしろかった記事を3つ教えてください
- ②今後、取り上げてほしい内容はありますか？
- ③広報誌へのご意見・ご感想
- ④希望のプレゼント番号
- ⑤郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号

【応募先】

〒830-8577 久留米市天神町120
社会医療法人天神会 広報部 Vol.7プレゼント係
FAX 0942-38-2503 mail public-relations@tenjinkai.or.jp

【応募締切】

2016年3月31日(木) 必着

※当選にあたって

当選の発表は商品、または引換券の発送をもってかえさせていただきます。個人情報、プレゼント当選者への通知、景品の発送のために取得し、利用させていただきます。個人が特定できる第三者への情報提供はいたしません。

2次元バーコード
からもお送り
いただけます



アンケートにお答えいただいた方の中から
抽選でプレゼント!

01.エンピロンリップトリートメント 3名様 PRESENT

今回は、唇の乾燥・ハリ・弾力不足・カサつき・縦ジワなどの悩みにアプローチするリップトリートメントをプレゼント。ふっくら弾む、しなやかなリップを手に入れてみませんか？

提供/野伏間クリニック TEL.0942-26-0066

02.こがベアのふせん 3名様 PRESENT

当グループオリジナルのふせんをプレゼントします。6色入りで、スケジュール手帳や仕事の書類など、用途に分けてお使いいただけます。可愛い“こがベア親子”のパッケージでほっこり癒されてください。



03.Wカフェのコーヒー10回券 3名様 PRESENT

古賀病院21と、こがケアアベニューにあるWカフェのコーヒー券。追加料金で他のメニューもOKなチケットをプレゼント。診察の帰りやお見舞いのついでに、Wカフェのいれたてコーヒーでほっとひと息いかがですか？

社会医療法人 天神会



こがねっと.vol.7

発行/社会医療法人 天神会 広報部
制作協力/株式会社 石田大成社
発行日/平成28年2月

新古賀病院
〒830-8577 久留米市天神町120
TEL.0942-38-2222(代)

野伏間クリニック
〒830-0058 久留米市野伏間1-9-3
TEL.0942-26-0066(代)

<http://www.tenjinkai.or.jp/>

古賀病院21
〒839-0801 久留米市宮ノ陣3-3-8
TEL.0942-38-3333(代)

辺春診療所
〒834-0083 八女市立花町上辺春1080
TEL.0943-36-0010(代)

高齢者総合福祉施設こがケアアベニュー 野伏間
〒830-0058 久留米市野伏間1-9-6
TEL.0942-26-6169

新古賀クリニック
〒830-8522 久留米市天神町106-1
TEL.0942-35-2485(代)

高齢者総合福祉施設こがケアアベニュー 宮の陣
〒839-0801 久留米市宮ノ陣4-30-10
TEL.0942-38-2525(代)

介護老人保健施設こが21
〒839-0801 久留米市宮ノ陣3-3-9
TEL.0942-38-3386(代)